

せんだんの子



学校教育目標
「体を強く 心賢しく 学び合う
せんだんの子」の育成

令和6年12月24日 校長 廣瀧 由紀子

『人権の花』鑑賞会を行いました！

『人権の花』運動は、法務局及び佐賀人権擁護委員協議会が実施する人権啓発活動の取組です。学校に贈呈した花の種や苗などを育てることで生命の尊さを感じながら、思いやりの心を育む活動です。今年度は、この活動に神埼小の4年生が取り組み、12月17日『人権の花』鑑賞会を行いました。

これまで4年生は、総合的な学習の時間に高齢者疑似体験や車いす試乗体験、そして、施設訪問などを行いながら、「福祉」について学んできました。150周年記念式典でも発表したとおりです。

その学習の一環として『人権の花』運動にも取り組んできました。花を育て、その花をお世話になった方へプレゼントすることを目標として毎朝、水やりをしながら、花のお世話を頑張りました。そのような活動で思いやりの心を育ててきたと思います。

4年生の発表や学習の成果をまとめた壁新聞からも良い学びをしたことを感じました。

この経験が子どもたちの未来の姿につながることでしょ。

「マナー教室」中学校に向けて頑張っています

6年生では、先週、マナー教室を行いました。

これは、中学校に向けて礼儀やマナーを身に付けるために実施しています。一人一人、面接の形で質問に答える方法で行いました。

将来の夢や中学校で頑張りたいことなどの質問に、みんな、質問者の目を見て話を聞いたり、自分の考えをしっかりと話したり、さすが最上級生だな！と感じる素晴らしい態度でした。緊張の中でも自分らしく表現することの大切さを感じたのではないのでしょうか。ぜひ、ここでの学び（経験）を中学校でも生かしてほしいと考えています。

6年生の小学校生活も少なくなってきました。

2学期、終了。2024年も終わりますね…。

早いもので、2024年もあとわずかとなりました。

みなさまにとって、今年はどんな年でしたでしょうか。神埼小学校の2学期は、いろいろと大きな行事がたくさんありました。体育大会や修学旅行、総合的な学習や生活科、社会科等での見学。そして、150周年記念式典などなど…。多くの行事を経て、子ども達は大きく成長しました。子どもたちの振り返りなどで、それぞれの経験が自信につながり、学びとなったことを感じます。

また、日頃の様子を見ても、下級生に優しく言葉をかけたり、無言掃除ができるようになったり、進んでトイレのスリッパをそろえたり、1学期とはまた違った姿です。

冬休みには、ぜひ、学校でのことをたくさん話しながら、2学期を振り返ってほしいと思います。そして、3学期に向けて新たなスタートができるように充電してほしいと思っています。しかしながら、まずは、安全・安心を第一に「命を大切に！」冬休みを過ごし、また元気に3学期の始業式に会えることを楽しみにしています。

※インフルエンザも流行しています。お休みしている人もしっかりと休養して、早く元気になってくださいね。

